



 シルバー
ごしき

第5号
発行日
2011年5月1日
発行所
伊予市灘町363番地
公益社団法人
伊予市シルバー人材センター
電話089(946)7377
FAX089(982)0035



目

次

理事長あいさつ……………	2
平成二十二年度総会……………	3
安全就業表彰体験発表等……………	4～5
センター事業の推移……………	5
奉仕活動・剪定講習等……………	6
ガーデニング講習・安全適正就業 の取り組みについて……………	7
安全就業の心得……………	8

理事長挨拶

平成9年にミニシルバーセンターとしてスタートをいたしました当センターも、平成19年には法人センターとして、さらには平成23年度からは、公益社団法人に移行し、さらに公益性の高いセンターとして発展を遂げてきております。これもひとえに会員の皆様の御努力と、伊予市をはじめ関係団体そして利用者の皆様の長年にわたる御支援によるものと厚く感謝申し上げます。次第でございます。



シルバー人材センターの役割は、少子高齢化の進展に伴う労働力不足が懸念されている中であって、「高齢者がこれまで培ってきた経験を生かすなどして、働くことを通じて地域社会の活性化に貢献する一員として、健康で生きがいのある生活を営むこと。」とされており、また、また、雇用・就業に加え地域ボランティア活動などを通じて心身両面にわたる健康の維持に寄与し、高齢者医療費等の削減への貢献しているといった調査結果も出されているようでございます。

しかしながら、国や地方公共団体における行政改革のもと、公共施設の管理に民間企業の参入を可能とした指定管理者制度の導入や制度の見直しなど、当センターを取り巻く環境は大きく変化をしてきております。

新しい時代に向け、当センターの果たすべき役割を再認識するとともに、市民の皆様に安心して御利用いただけるセンターとなるよう努めてまいりますので、皆様には当センターに対し、更なる御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。次第でございます。



監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	副理事長	理事長
松岡	伊藤	松本	赤松	西川	中田	宮内	嘉村	神山	澤田	重川	宮岡	玉井	水口	稲田
宏	基	敬子	春子	匡	瑞穂	和男	善光	通	将吉	尚信	崇	照良	敬	甫

平成二十二年役員

平成22年度通常総会



平成22年度通常総会が6月4日伊予市市民会館で会員約100名の出席の下に開催され、中村市長、若松市議会議長、西村市民福祉部長をはじめ5名の来賓をお迎えして盛大に開催され、稲田理事長の挨拶に続いて、中村市長及び若松市議会議長から祝辞を賜り、来賓の紹介、祝電の披露がありました。式典終了後、議長に重川尚信氏が選任され、「平成21年度事業報告」「平成22年度事業計画(案)」など9議案の審議が行われ、原案どおり満場一致で承認されました。総会終了後途上事故防止について、J A F 愛媛支部豊田副主事より講話がありました。

最後に水口副理事長の閉会の挨拶をもって通常総会は盛会裡に終了しました。

議 事

- 第1号議案 平成21年度事業報告・収支計算書等について
- 第2号議案 平成22年度事業計画書(案)について
- 第3号議案 平成22年度収支予算書(案)について
- 第4号議案 理事・監事候補者の選任承認について
- 休憩
- 理事会 承認された理事の互選により理事長・副理事長及び常務理事の決定
- 第5号議案 公益社団法人移行の承認について
- 第6号議案 公益社団法人移行当初の代表理事の承認について
- 第7号議案 公益社団法人移行当初の業務執行理事の承認について
- 第8号議案 定款変更の承認について
- 第9号議案 役員報酬及び費用に関する規定の承認について

平成22年度安全就業推進大会



平成22年度安全就業推進大会が2月25日東京第一ホテル松山で開催され、安全就業スローガンの表彰、会員の事例発表、安全就業研修が行われました。

藤田賢治さん平成22年度最優秀賞受賞

当センターは3年連続の最優秀賞受賞

安全就業スローガンの表彰が安全就業推進大会において行われ、当センターからは20年度松本廣喜さん、21年度城戸文夫さんに引き続いて最優秀作品選出の快挙となりました。

平成22年度 最優秀

目配り 気配り 思いやり、いつも笑顔で安全作業 藤田賢治さん 作

この作品は幟となり、県内センターの安全就業に活躍することになります。

藤田さんは安全就業推進大会にて表彰されました。

中川三千夫さん安全就業推進大会にて体験発表

平成22年度安全就業推進大会において中川三千夫さんが体験発表をいたしました。その内容は次のとおりです。

『指差呼唱で安全推進』

私は（社）伊予市シルバー人材センターの中川三千夫と申します。

伊予市の管理する「谷上山公園」清掃管理を担当して、今年で足かけ5年目を迎えます。

仕事の内容は、公衆トイレの清掃、公園広場、展望台、駐車場、遊歩道等への放置物の収拾、除草、芝刈、躑躅等の剪定、桜などへ絡みついた葛の除去、雑木切り、落ち葉集め等であり、シーズン季は火曜日、シーズン外季は火曜日と木曜日が休園日で、二人体制で一日交替で担当しています。

一人作業であり、安全作業を行うため、以下の点に気をつけております。

一、その日の大まかな仕事量を設定する。

漫然と行うより効果的で安全です。

一、時間と気持ちにゆとりが持てるよう少し早めに職場に入る。

一、作業開始に、指差呼唱により自分に注意喚起します。

安全靴ヨシ！ 保護眼鏡ヨシ！ 草刈機の点検ヨシ！ 燃料ヨシ！ 等々です。

一、この脚立は低いから安全ダロウではなくバランスをくずして転倒するカモシレナイと考え対策します。

一、来園者の安全保護のため、祝日、土、日、は広場での草刈機使用はさけます。特に幼稚園児、小中学生の集団来園時は中止して、遠くから様子を眺めるようにしています。

一、体調管理に努め、適宜休憩をとり無理をしない。

一、不測の事態に備え、携帯電話を身につけておくようにする。

以上の点に留意し、日々の作業を行います。

また、来園者とのふれあいに気を配り、顔が合えば、明るく“今日は”と声をかけるようにしております。

犬の散歩者でリード不使用者に対しては、初めはじっとながめています。管理者が見ているというだけで大半の人は是正出来ます。しかし、他の来園者に迷惑が及ぶと考えたときは、犬の種類や年を尋ねたり、まず犬と仲良くなるよう心がけ、“よく慣らされていますね。”等と声をかけ、その後にやんわりと“すみません、できるだけリードを付けて散歩させてください。”とお願いしますと、たいてい快く納得していただけるようです。

一方、バーベキュー等の火気使用者に対しては、丁寧に、しかし毅然とした態度で、“すみません ここはバーベキュー禁止です”と告げ、たとえ火を起していても、バケツに水を汲んで行って消化をしていただくようにしております。人によっては、“ちゃんと分かり易く表示しておいてくれ”！とか “スミの跡があったからOKかと思った”！とか言われますが、公園のあちこちに表示はしてあります。また必要に応じ、バーベキューの使用可能な近くの大谷池に隣接するえひめ森林公園を紹介誘導するようしております。

四季折々の桜や躑躅の観賞、紅葉狩り等に気持ち良く来園していただけるよう今後とも心配りをしたいと考えています。

現在までの無事故・無災害が、明日からの安全を保証するものでないことを肝に銘じ、さらに安全作業に努めてまいりたいと思います。

本日は、拙い発表をお聞きいただきありがとうございました。

シルバーの日奉仕作業

10月2日(土)「シルバーの日」に、会員等約80名の参加の下に、五色浜公園の剪定作業と国道378号線臨道路等の除草・清掃の奉仕活動を実施しました。



刈り払い機講習会

4月27日(火)内港緑地帯において、11名が参加し、えひめ中央農協担当職員から、刈り払い機の正しい使い方についての講義並びに実技指導を受けました。



花木の剪定講習会

5月27日(木)愛媛の森交流センターにおいて、花木の剪定講習会を開催し、交流センター担当職員指導の下に講義と実技指導が行われました。



ガーデニング講習会

12月21日(火)会員25名が参加してガーデニング講習会が開催されました。甘井清久先生から、季節に合わせた寄せ植えの仕方などについての講義と実技指導を受けました。



安全適正就業の取り組みについて

安全管理委員長 平岡新太郎

平成22年度から安全管理委員長に就任をいたしました。年間の活動といたしましては、会員の皆様の就業時の安全で適正な就業をしていただくことを目的に、安全管理委員会を3回、また、安全パトロールを5回（うち3回は事務局）を実施してまいりました。



当センターでは、近年人身事故は発生しておりませんが、事故の危険は、作業中には常に付きまとい続けているわけで、一寸の不注意・油断が、重篤事故につながることになるので、殊に、高所に上がって作業をする剪定作業や刈り払い機を使っている作業には細心の注意を払って従事していただく必要があります。

また、適正就業につきましては、シルバーでの就業は、臨時的短期的な業務ということになっておりまして、昨年の年末から年明けにかけて事業所を訪問するなどして、改善に取り組んできております。

どうか皆様におかれましては、就業途上をはじめ、常に安全を意識していただきますことをお願いいたします。

安全就業の心得…みんなで守ろう10カ条

◎保護帽未着用の重大事故増加……剪定・除草作業転落等

◎就業途上事故増加……交通事故等注意しましょう。

1 健康に注意・健康な状態での就業



3 就業前の準備体操

2 服装・履物は就業にあつた動きやすいもの

4 器具類は使用前に点検



5 就業は安全第一、急がず、あわてず、ていねいに



6 加齢による機能低下、無理をしない



7 共働共助、合図連絡を正確迅速に

8 現場は常に整理整頓・清潔・清掃

9 行き帰りも仕事のうち、交通安全に気をつける

10 仕事の前日、十分な睡眠



編集後記

4月から公益社団法人としてスタートすることになりました。より公益性の高いセンターとして市民の皆様のお役に立てるよう取り組んでまいります。一方、3年連続の安全就業スローガン最優秀賞受賞にはただただ、驚きの一語に尽きます。今回作品には人に対するほのほのとした優しさが感じられ、県内センターでの職の活躍が目につかびます。(3年連続の快挙に万歳三唱)!!